

# 学校運営協議会 議事録

|     |            |
|-----|------------|
| 校名  | 大阪府立花園高等学校 |
| 校長名 | 久郷 正征      |

|         |                                                             |
|---------|-------------------------------------------------------------|
| 開催日時    | 令和 6年 6月 21日(金) 14:45 ~ 16:00                               |
| 開催場所    | 府立花園高等学校 会議室                                                |
| 出席者(委員) | 吉川測雄委員、宮本修三委員、芝田篤紀委員、中西寛美委員、尾崎紗織委員                          |
| 出席者(学校) | 校長、教頭、事務長、首席2名、進路指導部長、総務部長、生徒指導部長<br>教務部長、保健部長、国際文化科長、各学年主任 |
| 傍聴者     | なし                                                          |
| 協議資料    | 議事テーマ説明用資料、学校経営計画及び学校評価 等                                   |
| 備考      |                                                             |

## 議題等(次第順)

- 会長・副会長の指名
- 令和6年度学校経営計画及び学校評価について
- リーディングGIGAハイスクール事業について
- DX事業について(久郷校長より)
- 卒業生徒の進路結果

## 協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 令和6年度学校運営計画及び学校評価について
  - ・本年度の取組内容及び自己評価
    - 朝学、週末課題配信、教育産業の動画配信サービスを活用
    - 部活動について参加率の低下を懸念 ⇒ 仮入部期間を設けるなどで参加率を上げたい
    - 姉妹校である全北外国語高校とのWeb交流の実施、国際文化科の研修旅行の充実
  - ⇒(委員より)もっと広報活動に学校全体、教職員で取り組んでいく必要がある
  - ⇒(委員より)SNSの活用についても検討する必要があるが活用方法は難しい
- リーディングGIGAハイスクール事業について
  - ・1人1台端末および電子黒板機能付きプロジェクターの活用、公開授業による情報発信、情報収集
- DX事業について(久郷校長より)
  - ・情報Ⅱの開講準備、高大接続の環境整備
  - ⇒(委員より)情報Ⅱの到達地点の設定が重要
  - ⇒(委員より)私学大学の大学教員を活用すると良い(研究成果などの紹介など)
- 卒業生徒の進路結果
  - ・8割～8割5分が進学、大多数が年内に進路先を決める傾向にある
  - ⇒(委員より)進学先とのミスマッチを防ぐような取り組みの必要があるのではないか
  - ⇒(委員より)進路指導部だけでなく、学年や教科担当者の日々の指導が重要

## 次回の会議日程

|    |                            |
|----|----------------------------|
| 日時 | 令和6年 10月25日(金) 13:15～15:15 |
| 会場 | 府立花園高等学校 会議室               |